

2009年12月1日

サルティゴ、Agrow 誌の「ベストサプライヤー賞」を2年連続で受賞

ランクセス株式会社

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)グループの受託製造会社サルティゴ(Saltigo)は、インド、中国、欧州の競合企業を押さえ2年連続で業界誌「Agrow」の「ベストサプライヤー賞」を受賞しました。受賞企業は、業界の国際的専門家11名で構成された審査団により世界中の候補の中から選出されました。審査団は、サルティゴが近年農薬産業における有数の受託製造会社として地位を強化し、高品質を誇るサプライヤーに転じたことを評価し、同社を「ベストサプライヤー賞」に選びました。

サルティゴは、技術力と迅速な対応力で農薬業界の市場開発をサポートしています。その専門技術は、ルート検索からパイロット製造、スケールアップ、商業生産にまで至り、すべての段階における強力な分析サポートで製品の高い品質を保証しています。

業界誌「Agrow」は、作物保護産業において特別な功績のあった企業を称えるため、2年前初めて「ベストサプライヤー」や「最も革新的な農薬開発」など、様々な分野において賞を設けました。今年には計14部門が審査の対象となりました。サルティゴは欧州企業で唯一「ベストサプライヤー」部門の最終選考に残り、「ベストサプライヤー賞」を受賞しました。この授賞式は2009年11月11日にロンドンのルネッサンス・チャンセラー・コート・ホテルで行われました。

サルティゴの農薬・特殊化学品ビジネスラインの責任者であるウベ・ブルンク(Uwe Brunk)は、次のように述べています。「非常に厳しい競争市場において、たゆまないプロセス改良やサービス提供がサルティゴの成功へとつながり、お客様からより多くの新規注文を頂く成果に繋がっています。2年連続でこの賞を受賞できたことは、従業員、そしてお客様の力によるところが大きいと認識しています」

#

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 www.saltigo.com

サルティゴについて

サルティゴは、本社をドイツ・ランゲンフェルドに構え、レバクーゼンとドルマーゲンに製造拠点を置く、受託製造の専門会社で、全世界には、約1,400人の従業員を擁しています。特殊化学品メーカー、ランクセスの完全出資子会社で、アドバンスト中間体部門(2008年度売上高: 13億1,000万ユーロ)に属しています。作物保護分野、医薬品分野など様々なノンライフサイエンス業界において、完全オーダーメイドのソリューションを顧客に提供しています。サルティゴは、医薬品産業でのビジネス展開強化のため、米国・ワシントン州のレッドモンドに受託製造拠点を新しく開設しました。サルティゴについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 www.saltigo.com(英語)

ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,600人、世界中に46の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 [http:// www.lanxess.co.jp](http://www.lanxess.co.jp)

(2009-00199J)

本件に関するお問い合わせ先:

共同PR株式会社 第一業務局 時松、田中

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316

lanxesspr@kyodo-pr.co.jp

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。